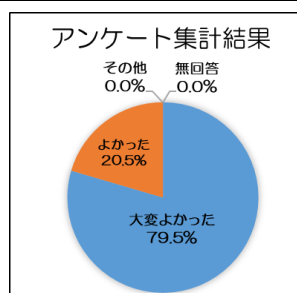


令和3年度 特別支援教育講座 特別支援教育研修会Ⅱ

目的	特別な支援を必要とする子どもや保護者への対応を学ぶ
日時・場所	令和3年11月19日（金）15：00～16：30 オンライン配信
対象	乳幼児教育・保育施設等職員
演題	個別の教育支援計画の作成と有効～作成のポイントと活用の仕方を中心に～
内容	講義
講師	長崎県立佐世保特別支援学校 教諭 宮地 信枝 氏

参加者（合計 51 名）			
保育所	幼稚園	認定こども園	その他
18	1	24	8



【感想】

- いろいろな発達障害がある中で、それぞれの「気付き」のポイント、気付いた時の保護者への伝え方、その子の将来を見通した支援計画の作成の仕方などを詳しく知ることができた。教育支援計画を保護者、関係機関と連携して同じ思いでその子対応をする大切さを再度理解することができた。
- 子ども達の気になる所ばかりに気をとられるのではなく、良い所、得意な所を見ていけるように子ども達と関わっていきたいと思いました。
- 「個別の教育支援計画」と「個別の指導計画」の違いをはっきりと理解することができたので、良かったです。今の子どもの姿にしっかりと目を向け、対応したいと思いました。特に良い所に目を向けるように。また、園内研修で職員に周知したいと思います。
- 個別の支援計画や指導計画がとても大切なことに改めて気づくことができました。そして、計画を立てるには、保護者との信頼関係が必要で、日頃からしっかり関わり、会話をすることが大切だと感じました。

